



カウンセル

## 松本 健男

Takeo Matsumoto

大阪弁護士会所属（2012年登録、2019年任期付公務員として勤務のため登録一時抹消、2022年再登録 65期）  
拠点  
大阪事務所

## 主な取扱分野

### 知的財産

知財争訟 / 知財取引（特許・商標・意匠・著作権・ノウハウ）/ ライセンス・フランチャイズ / 不正競争

### 紛争解決

知財争訟

### コーポレート・M&A

ベンチャー支援 / 一般企業法務

### ライフサイエンス・薬事・医療

産学連携 / 医薬品・医療機器のライセンス・研究開発

### 産業別分野

エンターテインメント

### 個人情報・AI・IT・デジタル

情報漏えい対応 / AI・機械学習

### 消費者法

景品表示法を含む広告・表示規制等対応相談 / 消費者契約・利用規約・特商法等対応相談

## 略歴

知的財産権関連分野を中心に、企業法務全般を取り扱っております。

2019年4月から2022年3月までの3年間にわたって、経済産業省特許庁総務部総務課制度審議室に法制専門官として勤務し、特許法等の改正を含む産業財産権四法に係る政策立案を担当しました。

官庁での勤務経験も活かした幅広い視点からのアドバイスを心がけています。

## 主な経歴

2009年  
京都大学法学部卒業

2010年  
国家公務員採用 種試験(法律職)合格

2011年  
東京大学法科大学院修了

## 主な役職・公職等

大阪府ものづくり振興施策審査会委員（2026年-）

大阪弁護士会知的財産委員会副委員長（2024年-）

特許庁I-OPEN PROJECT 22 SUPPORTER（2022年 - 2023年）

工業所有権審議会弁理士審査分科会試験委員（2019年 - 2021年）

東京大学法科大学院未修者指導講師（2017年 - 2019年）

## 執筆情報

2026.04.24	Lexology Panoramic - Designs 2026 - Japan Chapter
2026.03.05	【不正競争】トートバッグ及び財布につき商品形態模倣の成立が否定された事例
2026.02.26	最新トピックスで学ぶ知的財産法【第69回】－ ネットワーク関連発明の越境利用（後編）－
2026.02.12	特許権・実用新案権と表示規制に関する一整理
2026.01.22	最新トピックスで学ぶ知的財産法【第68回】－ ネットワーク関連発明の越境利用（前編）－
2026.01.07	【著作権法】CDN事業者の著作権侵害幫助責任を認めた事例
2025.10	火災保険の解説
2025.10.03	【意匠法】意匠の類否につき知財高裁が第1審と異なる判断をした事例
2025.08.05	【審決取消】容易想到性判断の誤りによって拒絶査定不服審判不成立審決が取り消された事例
2025.06.23	最新トピックスで学ぶ知的財産法【第61回】－ AIと著作権（後編）－
2025.06.10	最新トピックスで学ぶ知的財産法【第60回】－ AIと著作権（前編）－
2025.04.18	【テーマ別Newsletterの振り返り】意匠法
2024.10.07	【商標】ニッチな商品を指定商品とする商標出願において商標法4条1項11号及び15号につき審決と異なる判断をした事例
2024.09.01	「生成AIに関連する法的問題点（第5回）生成AIの開発段階、入力段階における個人データの取り扱い上の留意点」
2024.08.05	【出願却下処分取消】AIの発明者性を否定した事例
2024.06.30	「生成AIの活用と知的財産権」
2024.05.08	【法改正】文化審議会著作権分科会法制度小委員会「AIと著作権に関する考え方について」の概要
2024.04.10	民事訴訟法改正（民事訴訟手続のIT化）がもたらした特許法等の改正について
2024.01.09	【商標】商標法4条1項11号該当性について特許庁と知財高裁とで判断が分かれた事例
2023.12.21	【特集1】類型別整理から社内連携まで業務提携契約の総チェック
2023.11.15	特許権等侵害訴訟等における第三者意見募集制度の実務(下) - 施行後の実務の動向と法改正も踏まえて
2023.11.06	【不正競争】ペット用健康補助食品の標章につき周知性が否定された事例
2023.11.01	特許権等侵害訴訟等における第三者意見募集制度の実務(上) - 施行後の実務の動向と法改正も踏まえて
2023.10.18	最新トピックスで学ぶ知的財産法【第42回】－ 特許権の越境侵害（後編）－
2023.09.19	最新トピックスで学ぶ知的財産法【第41回】－ 特許権の越境侵害（前編）－
2023.09.05	【審決取消】相違点に技術的意義があるとは認められず設計的事項にすぎないことを理由に進歩性が否定され、特許無効審判請求に対する不成立審決が取り消された事例

2023.05.08	【法改正】令和5年「著作権法の一部を改正する法律案」の概要
2023.01.05	【商標】情報提供サイトにおける標章の使用の商標法26条1項6号該当性が争われた事例
2022.10.03	画像デザイン・空間デザインの保護 - 2019年意匠法改正後の状況と実務対応 -
2022.09.29	A Commentary on the System of Calling for Third-Party Comments (From the Perspective of a Drafter of the Bill)
2022.09.05	【審決取消】パラメータ発明についてサポート要件の充足性を肯定した事例
2022.01.30	産業財産権四法等の改正 - 第三者意見募集制度の導入、海外からの模倣品流入に対する規制強化等
2022.01.15	特許法等をめぐる動向と特許庁の取組
2022.01.01	令和3年「特許法等の一部を改正する法律」の解説
2021.11.26	第三者意見募集制度の解説
2021.11.01	令和3年「特許法等の一部を改正する法律」の概要（下）
2021.10.15	令和3年「特許法等の一部を改正する法律」の概要（上）
2021.03.15	産業財産権四法の改正 損害賠償額算定方法の見直し、特許権等侵害訴訟における査証制度の創設、意匠制度全般の大幅改正等
2021.02.16	意匠・デザインの法律相談（最新青林法律相談36）
2021.02.16	意匠・デザインの法律相談（最新青林法律相談35）
2020.01.30	特許審査官のための令和元年特許法改正の解説
2020.01.01	令和元年「特許法等の一部を改正する法律」の解説 特許法の改正を中心に
2019.10.01	令和元年特許法等改正の概要 意匠法の改正を中心に
2018.07.12	現代産業選書 知的財産実務シリーズ Q & A 特許法 大阪の弁護士が解説する知的財産権
2017.09.10	均等論の第5要件と出願時同効材 マキサカルシトール事件最高裁判決も踏まえて
2014.09.22	会社法、著作権法、特許法等 押さえておくべき重要な法改正のポイント

## セミナー情報

2025.12.11	生成AIの可能性と課題 実務活用から法的リスクまで、企業活動の視点で読み解く
2025.10.30 ~ 2025.10.31	ゲーム産業と著作権 - 実務に役立つ権利処理のポイント -
2025.01.30	弁護士が解説 / 中小企業にとって必要な知的財産紛争の基礎知識 ~ 対話形式でわかる！特許・商標事件の勘所 ~
2024.04.06	日本色彩学会関東支部2024年度シンポジウム - 生成AIは色彩の専門家になれるのか？ -
2023.11.25	三士業（公認会計士・弁理士・弁護士）による実務家講座～キヤノン株式会社の事例を題材として～
2023.09.15	明日からでも取り組める！中小企業の情報管理のポイント
2022.10.24	令和3年度「特許法等の一部を改正する法律」の概要
2021.11.04	令和3年度弁理士法及び特許法等改正説明会
2020.11.13	査証制度の概要
2019.12.13	令和元年特許法等改正説明会
2019.11.08	令和元年特許法等改正説明会
2019.10.29	令和元年特許法等改正説明会
2019.10.24	令和元年度特許法等改正説明会
2019.10.17	知的財産に関する研修会2019 - 立法・判例の最新動向を踏まえて -

2011年

東京大学法科大学院優秀リサーチペーパー賞受賞

## 使用言語

---

日本語・英語